

みずほCustomer Desk Report 2025/08/26 号(As of 2025/08/25)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	147.47
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	147.27	1.1707	172.48	1.3505	0.6485
SYD-NY High	147.92	1.1727	172.67	1.3527	0.6505
SYD-NY Low	146.80	1.1604	171.58	1.3447	0.6472
NY 5:00 PM	147.76	1.1621	171.66	1.3454	0.6482
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	45,282.47	▲ 349.27	日本2年債	0.8700%	0.0100%
NASDAQ	21,449.29	▲ 47.25	日本10年債	1.6100%	0.0000%
S&P	6,439.32	▲ 27.59	米国2年債	3.7225%	0.0260%
日経平均	42,807.82	174.53	米国5年債	3.7843%	0.0244%
TOPIX	3,105.49	4.62	米国10年債	4.2761%	0.0214%
シカゴ日経先物	42,550.00	▲ 415.00	独10年債	2.7576%	0.0395%
ロンドンFT	-	-	英10年債	-	-
DAX	24,273.12	▲ 89.97	豪10年債	4.2910%	▲0.0290%
ハンセン指数	25,829.91	490.77	USDJPY 1M Vol	9.03%	0.06%
上海総合	3,883.56	57.80	USDJPY 3M Vol	9.24%	0.05%
NY金	3,417.50	▲ 1.00	USDJPY 6M Vol	9.33%	0.03%
WTI	64.80	1.14	USDJPY 1M 25RR	▲1.12%	Yen Call Over
CRB指数	301.71	1.71	EURJPY 3M Vol	8.13%	0.10%
ドルインデックス	98.43	0.71	EURJPY 6M Vol	8.51%	0.15%

東京	東京時間のドル円は147.27レベルでオープンすると、先週末に急落したこともあり、序盤はドルの買戻しが先行した。またこの日は五十日に伴う実需のドル買いフローが入ったこともドル円の支えとなり、一時147.52まで上昇。ただ午後に入ると、日経平均が下げ幅を広げる中、ドル円も弱含み147.18レベルで海外へ渡った。
ロンドン	休場
ニューヨーク	NY市場のドル円は午前中に発表された米7月新築住宅販売件数が予想を上回った事や、米金利の上昇を背景に底堅く推移し、147.60付近まで上昇。午後ドル買いの流れが続き、147.92まで上値を伸ばす。その後は小幅反落し、147.76レベルでクロス。一方、ユーロドルは堅調な米経済指標の結果等を背景としたドル買いが重しとなり、1.1670付近まで下落する軟調な推移。午後は1.1604まで値を下げる場面もあったが、その後は下げ渋り反発し、1.1621レベルでクロス。

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月25日	14:00	日 景気一致指数・確報	6月 116.7	-
	17:00	独 IFO企業景況感指数	8月 89.0	88.8
	17:00	独 IFO現況/期待指数	8月 86.4/91.6	86.7/90.5
	20:51	米 建設許可件数・確報	7月 1362k	-
	20:51	米 住宅建設許可(前月比)・確報	7月 -2.2%	-
	21:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	7月 -0.19	-0.11
	23:00	米 新築住宅販売件数	7月 652k	630k

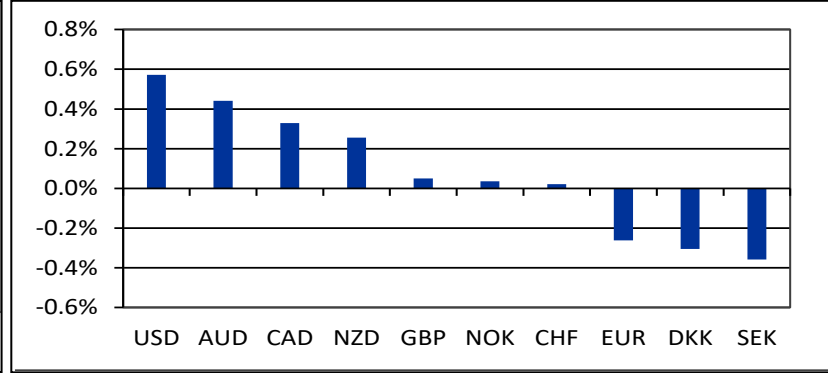
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月26日	08:15	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	-	-
	13:01	米 バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	-	-
	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	7月 -3.8%	-9.4%
	21:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	7月 0.2%	0.2%
	23:00	米 コンファレンスボード消費者信頼感	8月 96.5	97.2

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	147.00-148.50	1.1530-1.1680	170.50-172.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は147.27でオープン。前日のパウエルFRB議長の発言を受け、147円台半ばでしばらくは上値の重い推移が続いていたものの、海外時間入り後には特段材料はない中で、過度な利下げ期待の後退から、米金利が上昇し、ドル円も小反発。147円台後半まで水準を上げてクローズした。本日は材料に乏しく、Fedの金融政策の行方や今週予定されている個人消費やインフレ関連の経済指標の結果をにらんで、身動きの取りづらい状況に、引き続き147円台を中心としたレンジ相場を予想する。ただ仏首相が内閣不信任案の採決を求める方針を表明したことを受けたユーロ売りにより、ドル円が水準を上げる展開には念のため警戒しておきたい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 鈴木・大島